

行政評価シート(事後評価)

コード 9-3-8	事務事業名 スポーツ大会への補助	所管部課 教育部教育指導課
--------------	---------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	西東京市立中学校の生徒の体力の向上とスポーツ技術の発展を図るとともに、スポーツマンシップを涵養する。また、スポーツの振興を図り、学校相互の交流を深めることを目的とする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等	
	市内公共施設を主に使用し、競技を実施している。補助金の用途は、大会実施に係る用具費、審判費のほか表彰関係物品の購入に充てられている。	
事業開始時期	13 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		900	850	850	1,400
財源: 国庫支出金・都支出金	千円				
財源: 地方債					
財源: 内: その他 ( )					
財源: 外: 一般財源		900	850	850	1,400
所要人員(B)	人	0.01	0.01	0.01	0.01
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	82	82	82	82
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	982	932	932	1,482
単位当たりコスト (E)=(D)/ ( 参加校数 )	千円	109	104	104	#DIV/0!

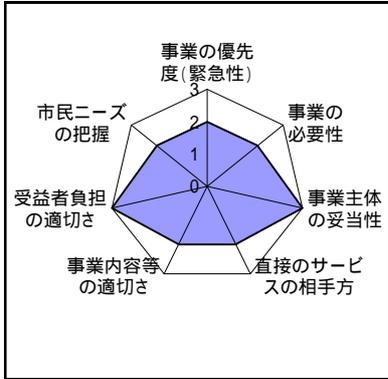
活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
参加校数	校	9	9	9	
補助金額	千円	100	94	94	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 市立中学校の参加校数 中学校1校あたりに換算した補助実績					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一 次 実施競技種目	目標値	9	11	11	11
	実績値	9	11	11	
二 次	目標値				
	実績値				
(指標の説明・数値変化の理由 など) スポーツ大会において実施された競技種目数					

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	スポーツ大会実行委員会において、各学校にアンケートを実施し、反省をまとめている。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	実施形態などに関する各市への調査を検討している。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

コード 9-3-8	事務事業名 スポーツ大会への補助	所管部課 教育部教育指導課
--------------	---------------------	------------------

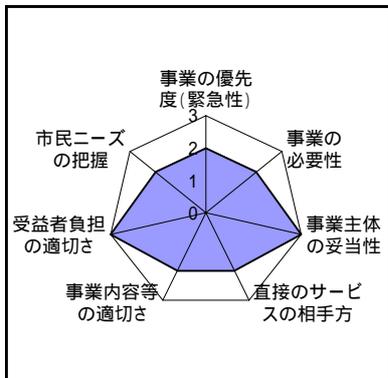
### 【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	西東京市立中学校の生徒の体力の向上とスポーツ技術の発展を図るとともに、スポーツマンシップを涵養するほか、学校間の相互交流を図るなどが期待できる有意義な事業である。今後も、補助金の適正な執行を前提に継続実施していく。
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	3		
直接のサービスの相手方	2		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	3		
市民ニーズの把握	2		



### 【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	スポーツ大会の開催は、事業の目的であるスポーツの振興や学校間交流、さらには技術の向上に寄与している。 ただし、各校にはクラブ活動に必要な物品購入等の費用(評価シート 9-2-5)が毎年支出されており、大会実施に伴う用具購入等、関係物品の購入に補助金が支出されていることには重複感がある。補助金交付要綱に補助金充当が可能な事業費の詳細を明示するなど、補助金のあり方の検討が必要である。 また、スポーツ施設の指定管理者が民間に移行したことに伴い、施設使用料が新たな経費として発生しているが、屋内競技については、学校体育館を輪番制で使用する等の工夫を行い、経費の縮減に努めるべきである。
事業の必要性	2		
事業主体の妥当性	3		
直接のサービスの相手方	2		
事業内容等の適切さ	2		
受益者負担の適切さ	3		
市民ニーズの把握	2		



### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	スポーツ振興や学校間交流に寄与している事業であるが、類似の事業として各学校に対するクラブ活動事業費の支出があることから、重複した予算支出とならないよう、十分留意されたい。なお、屋内競技については、二次評価にあるとおり、学校体育館を輪番制で使用する等の工夫により、経費縮減に努められたい。